

令和8年1月21日

教頭

令和7年度 北海道長万部高等学校生徒アンケート分析

1 長万部高等学校の教育の成果と特色について

- (1) 本校では、令和7年度に在校生を対象とした学校生活に関するアンケートを実施した。回収率は91%と高く、生徒一人一人の声を丁寧に集約することができた。
- (2) その結果、学習・進路、学校生活のすべての項目において、肯定的な評価が得られ、本校の教育活動が生徒の実感として着実に根付いていることが確認された。

2 学習・進路面での成果について

- (1) 生徒からは、「進路についてよく考えるようになった」「授業や講習を通して学力が身に付いてきた」といった項目で高い評価が見られた。
- (2) 特に、資格取得や講習への取組に関する評価は、過去2年間と比べて大きく向上しており、生徒が主体的に学びに向かう姿勢が育ってきていることがうかがえる。
- (3) また、探究的な学習やICT機器を活用した授業についても評価が高く、少人数の利点を生かした丁寧な指導が、学びの充実につながっている。

3 学校生活における安心感と人間関係について

- (1) 学校生活に関する項目では、「友人や先生に相談できる」「コミュニケーション能力を高めようと努力している」「いじめや嫌がらせのない人間関係を意識して生活している」といった項目が、特に高い評価となった。
- (2) 生徒一人一人が互いを尊重し、安心して学校生活を送ることができていることが、数値としても明確に表れた。

4 自由記述から見える本校の強みについて

- (1) 生徒同士・教職員との距離が近く、フレンドリーな関係であること
- (2) 教員が進路や日常生活において親身に支えてくれること
- (3) 地域とのつながりが深く、地域の方々と関わりながら学べること
などが多く挙げられた。

※これらは、本校が長年大切にしてきた地域とともに歩む学校づくりの成果であると考えている。

5 おわりに

- (1) 今回のアンケート結果から、長万部高等学校は、「安心できる人間関係の中で、一人一人が自分の進路や将来に向き合い、確かな学びを積み重ねていける学校」であることが改めて確認された。

(2) 今後の視点（課題というより発展点）として、

- ア 高水準項目が多いため、「次の魅力」「新たな挑戦」をどう示すか
- イ 学習面での伸びを、進路実績や具体的成果として可視化できるかがあげられる。

令和8年1月21日

教頭

令和7年度 北海道長万部高等学校保護者アンケート分析

1 長万部高等学校の教育の成果と特色について

- (1) 本校では、令和7年度に保護者の皆様を対象としたアンケートを実施した。回収率は89%と、昨年度を大きく上回り、多くのご家庭から率直なご意見をお寄せいただいた。
- (2) その結果、学習指導、学校生活、学校対応の各面において、概ね高い評価をいただき、本校の教育活動が保護者の皆様にも着実に伝わっていることが確認できた。

2 学習・進路に関する評価について

- (1) 「進路について家庭で話すようになった」「学習意欲が高まってきた」といった項目は、過去2年間と比べて着実に向上している。
- (2) これは、日常的な進路指導や個別面談をとおして、生徒一人一人が将来について考える機会を重ねてきた成果と受け止めている。
- (3) 一方で、学力の定着や探究活動、ICT機器の活用については、生徒自身の評価と比べるとやや控えめな結果となった。
- (4) 今後は、授業や探究活動の成果を、保護者の皆様にも分かりやすく伝える工夫を進めていきたい。

3 学校生活における安心感と人間関係について

- (1) 学校行事や部活動、生徒会活動への取組については、非常に高い評価をいただいた。
- (2) また、「いじめや嫌がらせのない友人関係が築けている」との回答も多く、生徒が安心して学校生活を送れている様子が、家庭からも感じ取られていることが分かる。

4 自由記述から見える本校の強みについて

- (1) 「子どもが楽しそうに学校に通っていることが何よりの安心材料」といった声も多く寄せられた。
- (2) こうした評価は、本校が大切にしている人と人とのつながりを基盤とした学校づくりの成果であると考えている。

5 学校と家庭との連携について

- (1) 学校からの情報提供や、担任・顧問との連携、事務対応や電話対応に関する項目では、いずれも昨年度から大きく評価が向上した。

- (2) 特に、生徒の体調や状況に配慮した柔軟な対応や、オンライン授業の活用により、登校が難しい場合でも学びを継続できた点について、多くの感謝の声が寄せられている。
- (3) これは、学校と家庭が協力しながら、生徒を支えてきた結果であると受け止めている。

6 自由記述から見える本校の強みについて

- (1) 教職員の丁寧で温かな指導への感謝とともに、
 - ア 長万部高校の存続を願う声
 - イ 中学生本人にとって魅力となる新たな取組への期待
 - ウ 校則や身だしなみに関する柔軟な対応を望む意見など、今後の学校づくりに向けた建設的なご提案もいただいた。

7 おわりに

- (1) 今回のアンケート結果から、長万部高等学校は、「安心して子どもを任せることができ、生徒一人一人の状況に寄り添った教育を行っている学校」として、保護者の皆様から信頼をいただいていることが改めて確認された。
- (2) 今後の視点（課題というより発展点）として、
 - ア 学習成果・資格取得の「見える化」
 - イ 中学生本人に響く特色づくり
 - ウ 規範と個性のバランスを意識した生徒指導があげられる。